

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月15日

計画の名称	高速交通ネットワークを軸とした石川～福井における広域観光活性化計画													
計画の期間	平成 2 7 年度 ～ 平成 3 1 年度 (5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	福井県													
計画の目標	温泉や優れた自然景観、歴史・文化施設など、数多くの観光拠点施設を有する石川県と福井県が密接に連携し、優れた地域資源の充実を図るとともに、北陸新幹線の金沢開業、中部縦貫自動車道の整備促進等、石川県と福井県的高速交通体系が大きく進展することを契機として、高速交通ネットワークを軸とした観光拠点施設同士を連絡する広域的な周遊観光ルートを整備することにより、観光交流人口を増大させ、地域振興を図る。 また、両県が連携して、より広域的な観光PRを実施することで、広報活動の効果増進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		17,232	A	17,232	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H25）	（H29末）	（H31末）
1	【福井県・石川県 共通目標】 観光入込客数1,147万人(H25)から1,406万人(H31)に増加 （259万人（22％）の増加）			
	【福井県・石川県 共通目標】観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数－H25の年間観光入込客数）／（H25の年間観光入込客数）	1147万人	1320万人	1406万人
2	【福井県（福井、坂井、奥越地域） 目標】福井県への東アジアからの訪問客（宿泊者）数を0.8万人（H25）から3.7万人（H31）に増加 （2.9万人（363％）の増加）			
	【福井県（福井、坂井、奥越地域） 目標】海外（東アジア）から福井県（福井、坂井、奥越地域）への訪問客数（宿泊者数） （東アジアから福井県への宿泊者の増加割合）＝（評価時点の年間宿泊者数－H25の年間宿泊者数）／（H25の年間宿泊者数）	8000人	28000人	37000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・石川県と連携・拠点施設等については、別添参照														

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H27 H28 H29 H30 H31																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）4 1 6 号・大日峠 道路（1-A1-1）	現道拡幅 L=3.8km	勝山市	■	■	■	■		901		-
	A11-002	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）1 5 7 号・大野バ イパス（1-A1-2）	バイパス整備 L=1.0km	大野市	■	■				230		-
	A11-003	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）4 1 6 号・白方～ 布施田バイパス（1-A1-3 ）	バイパス整備 L=3.5km	福井市		■				70		-
	A11-004	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）4 1 6 号・白方～ 布施田バイパス（1-A1-3 ）	バイパス整備 L=3.5km	福井市				■	■	1,430		-
	A11-005	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）1 5 8 号・境寺～ 計石バイパス（1-A1-4）	バイパス整備 L=3.2km	福井市	■	■				239		-
	A11-006	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）1 5 8 号・境寺～ 計石バイパス（1-A1-4）	バイパス整備 L=3.2km	福井市					■	1,361		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-007	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）3 6 4 号・永平寺 東インター道路（1-A1-5 ）	バイパス整備 L=0.3km	永平寺町	■					170		-
	A11-008	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	（国）4 7 6 号・西部ア クセス道路（1-A1-6）	バイパス整備 L=0.7km	大野市			■	■		500		-
	A11-009	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）勝山インター線・ 遅羽町～荒土町（1-A1-7 ）	バイパス整備 L=0.8km	勝山市	■	■				1,155		-
	A11-010	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）福井森田丸岡線・ 寺前町～上野本町（1-A1- 8）	バイパス整備 L=0.5km	福井市	■	■	■	■	■	3,564		-
	A11-011	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）福井森田丸岡線・ 春江町寄安～中筋（1-A1- 9）	バイパス整備 L=0.2km	坂井市		■	■	■	■	750		-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-012	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（主）丸岡川西線・布施 田橋（1-A1-10）	バイパス整備 L=1.0km	坂井市、福井市	■	■	■			284		-
	A11-013	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（主）丸岡川西線・布施 田橋（1-A1-10）	バイパス整備 L=1.0km	坂井市、福井市					■	996		-
	A11-014	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（主）三国東尋坊芦原線 ・梶～浜地（1-A1-11）	現道拡幅 L=0.6km	坂井市				■	■	350		-
	A11-015	河川	一般	福井県	直接	福井県	一級	改良	（一）大蓮寺川 河川改 修事業（1-A1-12）	河川改修 L=0.5km	勝山市	■	■	■			191		-
	A11-016	河川	一般	福井県	直接	福井県	一級	改良	（一）大蓮寺川 河川改 修事業（1-A1-12）	河川改修 L=0.5km	勝山市					■	1,609		-
	A11-017	河川	一般	福井県	直接	福井県	一級	改良	（一）荒川 河川改修事 業（1-A1-13）	河川改修 L=0.3km	永平寺町、福井 市	■	■	■	■	■	400		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-018	河川	一般	福井県	直接	福井県	一級	改良	（一）竹田川 河川改修 事業（1-A1-14）	河川改修 L=0.3km	坂井市	■	■	■	■	■	920		-
	A11-019	公園	一般	福井県	直接	福井県	都市公 園	施設整 備	福井城址公園整備事業（1 -A1-15）	山里口御門整備 1 式	福井市	■	■				513		-
	A11-020	提案	一般	福井県	直接	福井県	-	推進事 業	加賀越前エリアの情報発 信事業（1-A1-16）	首都圏、関西圏、中京圏での PR	大野市、勝山市 、あわら市、坂 井市、永平寺町	■	■				10		-
	A11-021	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）水口牛ノ谷線・牛 ノ谷（1-A1-17）	バイパス整備 L=0.8km	あわら市					■	226		-
	A11-022	提案	一般	福井県	直接	福井県	-	推進事 業	越前加賀エリアの誘客促 進、情報発信事業（1-A1- 18）	首都圏、関西圏、中京圏での PR	大野市、勝山市 、あわら市、坂 井市、永平寺町			■	■	■	15		-
	A11-023	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）芦原温泉停車場中 川線・あわら市春宮 1 丁 目（1-A1-19）	線形改良 L=0.2km	あわら市			■	■	■	200		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-024	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（主）清水美山線・半田 踏切（1-A1-20）	バイパス整備 L=1.0km	福井市					■	239	-	
	A11-025	河川	一般	福井県	直接	福井県	一級	改良	（一）一乗谷川 河川改 修事業（1-A1-21）	河川改修 L=0.4km	福井市					■	■	168	-
	A11-026	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）徳光福井線・徳光 町～下細江町（1-A1-22）	バイパス整備 L=0.1km	福井市						■	100	-
	A11-027	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	（一）東郷麻生津線・下 細江～上河北町（1-A1-23 ）	現道拡幅 L=0.6km	福井市						■	275	-
	A11-028	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	修繕	（主）鯖江美山線（金谷 トンネル）（1-A1-24）	トンネル補修 1箇所	福井市						■	60	-
	A11-029	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	修繕	（国）1 5 8 号（1-A1-25 ）	舗装修繕 L=4.5km	福井市、大野市						■	135	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
広域連携事業	A11-030	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	修繕	（国）4 7 6 号（1-A1-26 ）	舗装修繕 L=5.7km	福井市、大野市					■	171		-	
											小計						17,232			
											合計						17,232			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

県内の観光客数等の調査を実施し、それを基に整備計画作成担当課（道路建設課）にて評価を実施

事後評価の実施時期

事業完了後（令和３年１０月実施）

公表の方法

福井県ホームページ

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

観光拠点間でボトルネックとなっていた区間について、大日峠道路等のバイパス整備を実施したことで、アクセス時間が短縮し、周遊性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

基幹事業においては、計画期間内に未着手、未完成の事業が一部あったため、引き続き道路整備を進め、観光地へのアクセス性や回遊性の向上に努める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	【福井県・石川県 共通目標】観光入込客数		
	最 終 目標値	1406万人	観光拠点へのアクセス道路等を整備した結果、拠点施設を結ぶ周遊ルートへのアクセス性が向上し、目標達成（観光入込客数の増加）に寄与した。
	最 終 実績値	1561万人	
2	【福井県（福井、坂井、奥越地域）目標】海外（東アジア）からの訪問客数（宿泊者数）		
	最 終 目標値	37000人	中間目標値は達成した（163%の増加）が、海外からの訪問客数が伸び悩んだ結果、最終目標値の達成には至らなかった。しかし、最終目標値であるH31末の最終実績値は25,000人と現況値から17,000人増加（213%）しており、アクセス性の向上（アクセス時間の短縮）を目的としたバイパス等の整備の効果は発現されていると考えられる。最終目標値を達成できなかった要因としては、平成30年度に行われた「福井国体・障スポ」が開催されたことにより平成30年度の観光客が増加した反面、翌年の令和１年度の拠点施設への観光客が減少した（海外からの宿泊者数前年比約10,000人減）ことや、令和１年度１～３月に発生したコロナと考えられるが石川県との協議を行い、拠点施設における取組を強化する。 参考 宿泊観光客数の推移：2.8万人（H29） 3.5万人（H30） 2.5万人（R1）
	最 終 実績値	25000人	